

「この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。」ローマ書 12 : 2 私たちのリーダーは若い日に牧師になると父親に話したら、「西洋坊主になるのか?」と言われたそうで、献身して牧師になったら、今迄カラーのTVを観ていたのに急に白黒のTVに代わり、朝晩はご飯に2切れのたくあん、中身の無い汁を食べ昼食はなしというような生活に変わって思っておられたそうです。私達も“清く貧しく美しく”と言うのが美德であるかのように錯覚していたものです。

ところが実際に神に従う事によって経験したことは、カラーTVどころか最新機器のつまったTVを観ているようなわくわくするものだと話しておられましたし、実際私達自身もそう感じています。神に聞き従った人生はまさに「人知をはるかに越えたキリストの愛を知る」生活であり、生きた神の働きを見る事のできる、真に素晴らしい恵みで溢れています。ハレルヤ!

私達はこの世の中に暮らしていますので、神の国とは大きなずれがあります。ノアの時代、飲めや食え、めとって楽しく暮らそう!と神なき生活をしていた人間に“大洪水”という裁きが起こりました。ノアと家族8名だけは世と調子を合わせることなく、神のことばに聞き従って“ノアの箱舟”を作り裁きから免れました。そして人類のやり直しの基となりました。私達はそのノアの子孫としてこの世に選ばれています。「この世」の常識、習慣、知恵ではなく、ノアのように“神のことば”に聞き従ってやがて来る「火による裁き」から救われましょう!この世と調子を合わせることなく、神のみこころはなにか、すなわち何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るのは、「心の一新」によると聖書は言っています。すなわち私たちの思考を神のことば(聖書)に切り替えなさいということです。「この天地は滅び去ります。しかし、わたしのことばは、決して滅びることがありません。」マタイ 24 : 35 永遠に残る神のことばに価値を置き生きるなら、私たちの人生は揺るぎません!(風のひびき集第4集 26 番戻り橋♪何に価値を置き生きるか♪)

自分は何をしても失敗ばかりするから不幸な人間だと思っている人がおられるかもしれませんが。(世の考え)しかし聖書は「わたしはあなたを愛している。あなたは高価で尊い。」「神を愛する人々、~神がすべてのことを働かせて益としてくださる」と言っています。“失敗ばかりしたのでだめ”なのではなく、“それが益に代わる”と語る聖書が正しいのであり、この聖書の言葉に立つのが“心の一新”です。心の一新で滅びることがないばかりか、祈り求めて神様の用意されている最高の祝福を受けて神の栄光をあらわしてゆきましょう!



Siloam

2017年1月8日 No.927

(シロアム:遣わされた者 ヨハネ9:7)

新年度の御言葉 「それと同じように、信仰も、

もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです。」ヤコブ2:17



主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>